

ハンセン病市民学会「啓発資料調査部会」第2回学習会【開催要項】

- 1 目 的
2023年3月末に「ハンセン病に係る偏見差別の解消のための施策検討会」が国に提出した検討会報告書が指摘した点について、国がどのように実行に移すのか、今後の動きを注視しなければならない。特に「教育・啓発」の在り方については、改善すべき点が多くあり、「当事者である市民」として、今後の啓発の在り方を確認するため、国、地方自治体等の発行する啓発資料を調査・点検しながら、啓発の在り方を探り、市民自らがハンセン病問題解決のために主体的に取り組むきっかけとする。
第2回学習会は、改めて「ハンセン病とは？」との病気理解の原点に帰って、これまでの啓発や市民の側の運動の中にもある誤解を含めて学び直したい。「ハンセン病を正しく理解する」ことではなく「ハンセン病問題を正しく理解する」ことが重要と問い続けていた私たちが、では、どれだけその病気を知っているかを問い直す場としていきたい。
- 2 日 時 2024年4月13日（土） 14時00分～16時30分
- 3 会 場 「しんらん交流館」会議室A
京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町 199 番地
・JR 京都駅中央改札口より徒歩 12 分
・地下鉄五条駅 8 番出口より徒歩 3 分
・市バス：烏丸六条バス停より徒歩 1 分
(※徒歩の時間は、施設HPの情報による)
- 4 主 催 ハンセン病市民学会「啓発資料調査部会」
- 5 参 加 費 無料（会場参加、オンライン参加共）
- 6 内 容 【開会行事】 14時00分～14時15分
【講 演】 14時15分～15時15分
「科学的ハンセン病医学の進歩とハンセン病対策の変遷」
講師 和泉 眞藏さん（ハンセン病専門医）
【準備質疑】 15時15分～15時45分（事務局・加藤）
【意見交換】 15時45分～16時30分
- 7 そ の 他 開催にあたっては、会場周辺での交通安全対策等、衛生・安全に関する注意喚起を行い、参加者及び関係者の安全確保に努める。
できるだけ、公共の交通機関でご来場ください。
- 8 問 合 せ ◎啓発資料調査部会共同代表・太田明夫（090-4899-1658）
kensui.ohita@gmail.com
- 9 申 込 み ◎啓発資料調査部会事務局 090-8887-2617(加藤)
◎オンライン参加 be86@mub.biglobe.ne.jp(訓覇)宛にメール送信で、後ほどZoomのURLをお送りします（登録で後日視聴もできます）。